



滑津地区 桜井 秀博 さん  
さくらい ひでひろ

## 『ピンチをチャンスに!』

高校を卒業し、就職のためこの町を離れ、20年が経った39歳の時、「実家どうする? 故郷を捨て、親が築いた歴史までも無くしていいのか?」という疑問が湧いてきました。

それから20年、平成28年4月に1年早期退職し実家に戻りました。物心がついた頃からの一軒家は何も変わらず、周辺は雑草・雑木が生い茂り、猿・猪に占拠されてしまっていました。そこで『宮城・七ヶ宿里山再生プロジェクト』(五カ年計画)を立ち上げ、島木の野の大地にある里山資源の活用と刈り払いを開始し

ました。今年で4年目となり、『生栗』『焼き栗』『たるがき』『秋採りじゃがいも』などを『旬の市七ヶ宿』に出荷しています。

また、3年かけて復元した、一回りすると約2kmの山林管理道を『里山散策ツアー』として活用できないか、今年5月大手旅行会社の仙台支店長に視察していただきました。

東北地方の地図をよく見ると、七ヶ宿町は、南東北3県の中央に位置し、東北道・山形道・東北中央道が環状道路を形成し、各ICまでは30分圏であり、交流人口を拡大するチャンスは大いにあります。そのためには、七ヶ宿にしかない物、そして都会の非日常を創造していくことが必要と思います。議員の皆さん、ピンチをチャンスに変える時が来ました。そのような視点で町政の運営をお願いします。

## 議会報告・懇談会を開催します

今回は湯原地区と関地区で開催します。皆さまお誘い合わせの上ぜひお越しください。

- 関公民館(活性化センター) 11月16日(土) 午後6時30分～
- 湯原コミュニティーセンター 11月19日(火) 午後6時30分～

## 編集後記

七ヶ宿の最大イベント「わらじで歩こう七ヶ宿」特別に前夜祭の「火祭り、花火大会」は好天に見舞われ、今までにない多くの来町者で国道が交通渋滞する程でした。しかしその後、9月の千葉県を襲った台風15号、10月の台風19号は関東、東北を直撃、多くの犠牲者と被害をもたらしました。

当町においては、甚大な被害はありませんでしたが、小原温泉付近の国道113号線で土砂災害が発生、ライフラインが寸断されました。これにより七ヶ宿の観光にも大きな影響がありました。予想もつかない自然災害。何もない平穏な生活が一番の幸せであることを実感しました。少子高齢化と人口減少の町ですが、元気な町、住みやすい町、魅力のある町づくりのために議会も全力を尽くしてまいります。(吉田)

### 議会広報特別委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 吉田 修   |
| 副委員長 | 五十嵐 敏夫 |
| 委員   | 梅津 政志  |
| 委員   | 渡部 英幸  |

議会だよりにご意見をお寄せください。広報特別委員会では、より良い議会だよりを目指しております。お気軽にご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

9月定例会の傍聴者は、述べ6名でした。

▷連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198